

東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

今号（第16号）のトピックス

- 8週(2月21日～27日)のインフルエンザ患者報告数は 6,867人、
定点当り 16.47人（去年同期 定点当り 1.41人）**警報レベルは継続中**
- インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等及び集団事例は222件
- 愛知、山口、大分の3県でインフルエンザ定点当り患者報告数30人を超える
- 第8週における東京都の流行規模は、全国で14位

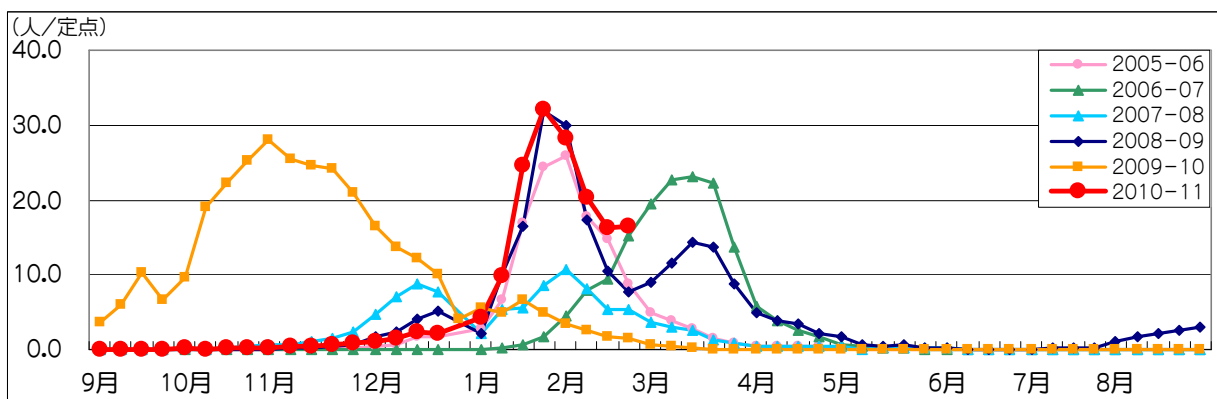


図1. インフルエンザ定点*当り患者報告数の推移（東京都）

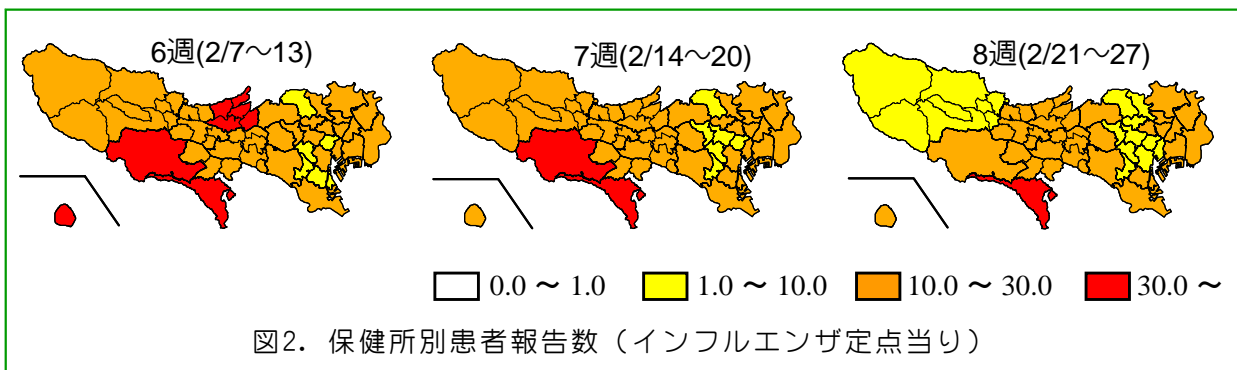


図2. 保健所別患者報告数（インフルエンザ定点当り）

1 インフルエンザ患者発生状況 第8週（2月21日～27日）

【東京都】インフルエンザ定点*からの患者報告数は6,867人、定点当り16.47人となり、7週（16.28人/定点）から微増しました（去年同期1.41人/定点）（図1）。町田(32.62人/定点)保健所管内で定点当りの患者報告数が警報レベルの30人を超えています（図2）。

東京都の流行状況は依然、警報レベルにあります。

【全国】患者報告数は77,751人、定点当り15.75人です。全国は7週(16.35人/定点)の約96%となりました。愛知(36.19人/定点)、山口(36.00人/定点)、大分(30.91人/定点)の3県では定点当り報告数が30人を超えています。東京(16.47人/定点)の流行規模は、全国で14番目になっています（図3）。

*:インフルエンザ定点

インフルエンザの流行状況を把握するために、東京都では小児科定点264か所を含む419か所(全国約5,000か所)の医療機関を「インフルエンザ定点」として指定しています(1週から定点が増えました)。

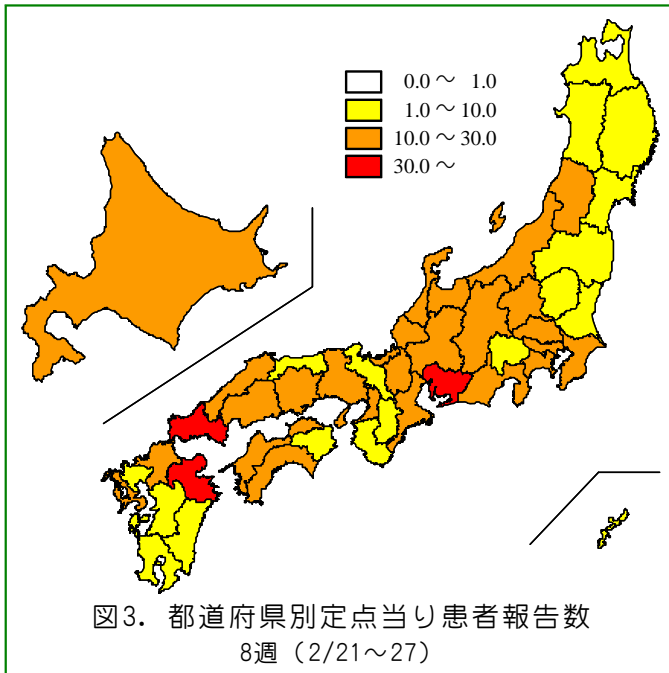


表1. 定点医療機関から搬入された検体の検査結果

週	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス			
			AH1	AH3	B	AH1pdm
36-4週(9/6-1/30)	687	242	0	93	13	136
5週(1/31-2/6)	73	55	0	11	5	38
6週(2/7-13)	29	19	0	6	2	11
7週(2/14-20)	53	22	0	15	2	5
8週(2/21-27)	40	19	0	9	7	3
合計			0	134	29	193

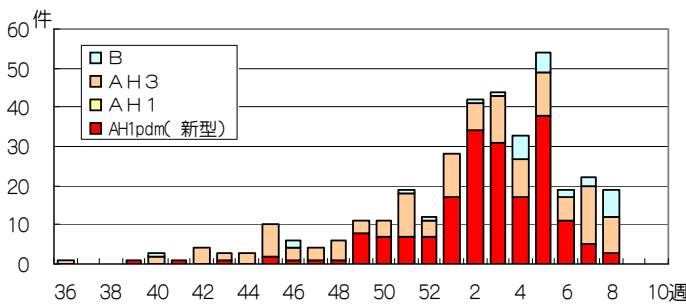


図4. インフルエンザウイルス検出数
(定点医療機関から搬入された検体)

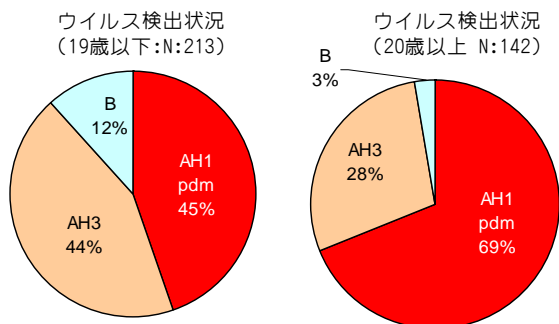


図5 年齢別、型別検出割合(年齢不明を除く)
(2010年36週~2011年8週)

2 インフルエンザ集団感染等発生状況

8週にインフルエンザ様疾患による学級閉鎖等及び集団事例が222件(内訳; 幼稚園・保育園33、小学校178、中学校9、高校1、有料老人ホーム1)報告されました。

インフルエンザと診断され重症化した患者が8週に2名報告されましたが、患者からはインフルエンザウイルスは検出されませんでした。

3 東京都の検査情報

感染症発生動向調査事業により定点医療機関から当センターに搬入された検体から、8週に新型インフルエンザウイルス(AH1pdm)が3件、AH3亜型(A香港型)が9件、B型が7件検出されました(表1、図4)。

また、定点医療機関以外から搬入された検体では、8週にAH3亜型が2件検出されました。

ウイルス検出状況を19歳以下、20歳以上の2つに分けてみると、19歳以下の年齢では新型・AH3亜型が同程度なのに対し、20歳以上では新型が上回っています。B型についても年齢による違いが見られます(図5)。

国立感染症研究所発行の病原微生物検出情報(IASR)によると、3月3日までに、45都道府県からAH1pdm、46都道府県からAH3亜型、36都道府県からB型が報告されています。

◆東京都インフルエンザ情報◆

編集・発行

東京都健康安全研究センター
微生物部疫学情報室

〒169-0073

東京都新宿区百人町3-24-1

TEL: 03-3363-3213

FAX: 03-5332-7365

S0000786@section.metro.tokyo.jp

http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/